

新型コロナウイルス感染症に係る令和6年4月以降の岩手県の対応について

資料 4

	令和6年3月末まで	令和6年4月以降	
医療提供体制	外 来	<ul style="list-style-type: none"> ○外来対応医療機関での発熱等患者等の受診・相談 ※県ホームページ等で公表 ※いわて健康フォローアップセンターで最寄りの外来対応医療機関を紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ○広く一般の医療機関で対応 ※症状に応じて、かかりつけ医を受診いただく
	入 院	<ul style="list-style-type: none"> ○感染状況(新型コロナでの総入院者数)に応じて、重症患者等を受け入れる確保病床を設置(確保病床には病床確保料あり) 	<ul style="list-style-type: none"> ○確保病床によらない形での入院(病床確保料なし)
	入院調整	<ul style="list-style-type: none"> ○原則、医療機関間による入院先の決定(入院搬送困難事例について、定期的に県で把握) 	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、医療機関間での入院先の決定 ※ 感染拡大期には、以下のとおりG-MISを運用し、入院調整の円滑化を図る 【定点報告数が10人を超えた圏域】該当地域で運用 【県全体の定点報告数が15人を超えた場合】全県で運用
	保健所支援	<ul style="list-style-type: none"> ○保健所と管内の医療機関での新型コロナの医療体制等の状況を把握するための連絡会議を定期的開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて、連絡会議等を開催。 ※新型コロナに特化した定期的な開催は行わないが、コロナ対応で構築された顔の見える関係は今後も維持・発展させていく
	状況の把握	<ul style="list-style-type: none"> ○医療機関から毎日G-MISで入院者の状況報告 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日の報告は終了するが、感染拡大期には、医療機関からのG-MIS報告により入院者状況を把握

新型コロナウイルス感染症に係る令和6年4月以降の岩手県の対応について

	令和6年3月末まで	令和6年4月以降
公的支援等	<p>○いわて健康フォローアップセンター【コールセンター】(～令和6年3月末で終了)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有症状者の相談 ・受診先の紹介 	<p>○発熱者等からの相談窓口 ※1 平日・日中(9時～16時):岩手県医療相談センター 夜間(16時～翌日9時)・休日・年末年始:いわて発熱者等相談センター ※詳細は別途</p>
	<p>○コロナ治療薬(ラゲブリオ・パキロビッド、ゾコーバなど)の公費負担 医療費1割から3割の自己負担割合に応じての上限額を設定(上限額:1割の方:3,000円、2割の方:6,000円、3割の方:9,000円)</p>	<p>○3月末で終了 ※医療保険の自己負担割合に応じて負担</p>
	<p>○入院医療費の公費負担(一部自己負担あり) 入院中の診療、検査、薬の処方(新型コロナウイルス治療薬以外)は保険診療 加入している健康保険により1割から3割の自己負担 入院医療費は、高額療養費の自己負担限度額から一定額が減額(2万円→1万円)</p>	<p>○3月末で終了 ※2 他の疾病と同様に、高額療養費制度が適用されることにより、所得に応じて一定額以上の自己負担が生じない取扱いとなる</p>
	<p>○高齢者施設等の従業員に対する集中検査 県から希望する施設に対し、使用状況に応じて検査キットを定期的に発送</p>	<p>○3月末で終了</p>
	<p>○ワクチン接種に係る公費負担(～令和6年3月末)</p>	<p>○3月末で終了(任意接種に移行) ただし、基礎疾患のある高齢者などは、定期接種の対象となる(B類疾病の定期接種)</p>

※1 令和6年岩手県一般会計予算に計上

新型コロナウイルス感染症に係る令和6年4月以降の岩手県の対応について

	令和6年3月末まで	令和6年4月以降
その他	○岩手県ホームページでの情報発信	○内容を整理し、必要な情報のみを掲載
	○新型コロナ対策パーソナルサポートの運用 【現在の運用】 ・定点報告数の公表時の案内 ・感染者数が増加傾向にある場合の注意喚起	○新型コロナに特化したコンテンツから、岩手県の医療体制に係る情報発信ツールとして発展的に移行 【想定される運用】 ・年未年始の医療機関の開院状況の案内 ・医師看護師の募集などの周知 ・医療関係のイベント告知 ・感染症(コロナ、インフル、感染性胃腸炎)などの感染拡大時の注意喚起 等

【令和6年4月以降の】

岩手県における発熱等・ワクチン副反応症状のある方の相談窓口

令和6年3月まで	いわて健康フォローアップセンター	新型コロナワクチン専門相談コールセンター
	電話 0570-089-005	電話 0120-89-5670
	○相談内容 ・発熱等の症状がある場合の健康相談 ・発熱等の症状がある場合の受診先相談	○相談内容 ・ワクチンの効果についての相談 ・ワクチンの身体の影響について相談 ・ワクチン接種後の副反応についての相談



令和6年4月から	岩手県医療相談センター・いわて発熱等相談センター(仮称)	
	平日・日中(9時~16時):岩手県医療相談センター 電話 019-629-9620	
	夜間(16時~翌日9時)・休日・年末年始:いわて発熱者等相談センター 電話 調整中※	
	○発熱等相談内容 ・発熱等の症状がある場合の健康相談、・発熱等の症状がある場合の受診先相談	
	○ワクチン副反応相談内容 ・ワクチンの効果についての相談、・ワクチンの身体の影響について相談、・ワクチン接種後の副反応についての相談	

※ 令和6年岩手県一般会計予算に計上

令和6年4月 「いわて医療ネット」→「医療情報ネット」への移行について

【システムの移行について】

県民に向け医療機関の情報を提供するため、県で「いわて医療ネット」を運用してきたが、令和6年4月から、国がすべての都道府県のシステム・データを集約し、全国統一的なシステムとして「医療情報ネット」を運用。

	医療情報ネット(令和6年4月から)
<p>【法定の基本機能】 検索可能な 医療機関情報</p>	<p>○対象医療機関: 病院、診療所、歯科診療所、助産所、薬局 ○公表される情報は以下のとおり。 ・基本情報: 名称、診療時間、診療科目、アクセス方法、バリアフリー対応 ・診療内容情報: 対応可能な手術、専門外来、健康診断、介護サービス等 ・医療実績: 病床数、医療従事者数 ・その他: 対応可能な難病、5疾病※への対応状況 ※5疾病: がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患</p>
<p>※いわて医療ネットから変更なし</p>	
<p>【県独自の機能】 ※「いわて医療ネット」に県独自で 掲載している情報</p>	<p>○休日当番医、急患診療情報 → <u>医療情報ネットに移行</u></p> <p>○災害・救急情報(関係者ログイン) → 救急医療情報については、利用状況等を踏まえ廃止 <u>災害医療情報については、E-MISに移行</u></p>
<p>※右記のとおり一部変更</p>	<p>○医療・薬局情報(関係者ログイン) → <u>(医療機関の報告窓口及び行政の報告確認場所)については、G-MISに移行</u></p>